



うちどく(家読)のすすめ No.1

リターンズ

皆さん、「うちどく(家読)」していますか～？うちどくは、家族みんなで同じ本を読みコミュニケーションを図ることで、家族の絆を強くしようという、新しい読書スタイルです。図書館より、ノーテレビ・ノーゲームの「家族みんなで読書タイム」をおすすめします。

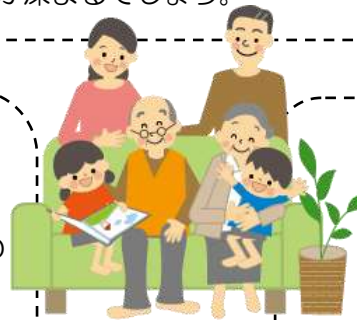
1. うちどく(家読)とは？

家族みんなで同じ本を読み、読んだ本について話をする事です。難しいルールは要りません。同じ本を読めば、会話もいっそう弾みます。またお互いに本をすすめあう、家族そろって本を選ぶなど、読む本について相談しあうことでも、コミュニケーションが深まるでしょう。



3. うちどくで節電！！

家族全員で集まって本を読めば、テレビを消して、使わない部屋の電気やエアコンもスイッチオフ。一家団らんで家族のコミュニケーションが深まると同時に、電気の節約につながります。



2. うちどくノートを書こう

家族みんなで読書ノートを書きましょう。家族全員がそろって読書をする時間がなくても、「うちどくノート」を書くことで、家族と一緒に本を楽しむことができます。

*まずは館内配布の「うちどく用紙」でチャレンジ！
記入した用紙を持参すると「うちどくノート」をプレゼント♪

☆「牛久市子ども読書活動推進計画（2013年3月策定）」において、家庭におけるうちどくの実施、およびそれらの活動を推進する事が決まりました。